製品安全データシート

Agilent Technologies

1． 化学製品および会社情報

薬品名 : Oil Standard Agilent Part Number 8500-8214

製品番号 : 8500-8214

製造業者 / 供給者 : 会社名 Agilent Technologies, Inc.
住所2850 Centerville Road Wilmington
Delaware 19808, USA

緊急電話番号 : 緊急連絡先アジレント・テクノロジー株式会社
住所東京都八王子市高倉町9-1 （〒192-8510）
担当部門カストマコンタクトセンター
電話番号0120-477-111
FAX 番号0120-565-154

2． 組成、構成成分情報

物質/製剤 : 製剤

構成成分	CAS 番号	%	化学式	METI	労働省	PRTR
Gas Oil - c20-40	178603-65-1	0 - 100		データなし。	データなし。	データなし。
Gas Oil c10-25	445411-73-4	0 - 100		データなし。	データなし。	データなし。
Gas Oils c10-25	178603-63-9	0 - 100		データなし。	データなし。	データなし。
Gas Oils c25-55	178603-66-2	0 - 100		データなし。	データなし。	データなし。
Gas Oils c15-30	178603-64-0	0 - 100		データなし。	データなし。	データなし。
Fuel Oil No. 2	68476-30-2	0 - 100		データなし。	データなし。	データなし。
Fuel Oil No. 4	68476-31-3	0 - 100		データなし。	データなし。	データなし。
Petroleum	8002-05-9	0 - 100	segu $C_3H_6,C_3H_8,C_4H_8,C_4H_{10}$	データなし。	データなし。	データなし。

物質/製剤の使用方法 : 分析化学。 研究。
5 ml

物質/製剤の使用方法 : データなし。

元素族 : データなし。

別名 : データなし。

3． 危険有害性の要約

健康への慢性効果の可能性

発癌性 : がんを引き起こす恐れがある。 がんのリスクは、暴露の期間およびレベルによって異なる。

変異原性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

生殖毒性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

危険有害性分類 : 引火性液体
猛毒性。

4． 応急措置

吸入した場合 : もし吸入したら、新鮮な空気のある場所に移動させる。 呼吸が困難な場合、酸素を供給する。 呼吸が停止している場合、人工呼吸を行う。 健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 医師の指示がない限り、吐かせてはならない。 意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。 健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。

4． 応急措置

皮膚に接触した場合 : 接触した場合、直ちに皮膚を水で十分に洗い流す。 汚染された衣服および靴を脱がせる。 衣類は、再着用の前に洗濯する。 靴は再使用前に十分に洗浄する。 健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。

眼に入った場合 : 接触した場合、直ちに多量の水で15分以上洗眼する。 健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。

5． 火災時の措置

消化媒体

適切 : 火災に応じた消化剤を使用する。

暴露による特定の危険有害性 - 爆発性 : 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。

暴露による特定の危険有害性 - 火災 : 火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。

消防士用の特殊保護具 : 消防士は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具（SCBA)を装着しなければならない。

6． 漏出事故時の措置

個人保護 : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 周辺地域の人々を避難させる。 関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。 漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。 蒸気や噴霧の吸入を避ける。 十分な換気を行う。 換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。 適切な個人保護具を使用すること（セクション 8 を参照）。

環境予防措置 : 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。 製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。

大量流出 : 危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から容器を移動する。 放出現場には風上から近づいてはならない。 下水溝、水路、地下室または密閉された場所への侵入を防止する。 漏出物を廃水処理施設に洗い流すか、または以下の指示に従う。 本製品がこぼれたら、砂、土、バーミキュライト、珪藻土等の非可燃性の吸収剤でこぼれを封じ込めた後、容器に集め、現地法に基づき廃棄する（セクション 13 を参照）。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。 漏出物を吸い取った吸収剤は、漏出した製品と同じ危険性を引き起こすことがある。 注意： 接触時の情報はセクション 1 を、廃棄処理はセクション 13 を参照して下さい。

少量流出 : 危険性がなければ、漏れを止める。 漏出区域から容器を移動する。 水で希釈してから拭き取るか、もしくは乾燥した不活性物質で吸い取り、適切な廃棄容器に収容する。 許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7． 取扱いおよび保管上の注意

取扱い : 適切な個人保護具を使用すること（セクション 8 を参照）。 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での 飲食および喫煙は厳禁。 作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。 暴露を避ける－使用前に個別の取扱説明書を入手する。 眼、皮膚および衣類に触れないようにする。 蒸気やミストを呼吸しない。 摂取してはならない。 当物質の通常の取り扱い中に呼吸器官への有害危険性が存在する場合は、必ず適切な換気装置を使用するか、あるいは適切な呼吸用保護具を着用する。 使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。 容器が空でも製品の残留物が残存していて有害危険性がある。 容器を再利用してはならない。

保管 : 現地法に従って保管する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を防ぎ、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保存する。 使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

8． 暴露防止および保護措置

設備対策 : ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への暴露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

個人保護

眼 : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。

手 : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。

呼吸器系 : リスク評価により必要性が示されたときは、承認された基準に合格した、身体に良く合った空気清浄機能付きまたは給気式の呼吸保護具を使用する。 使用する呼吸保護具は、既知もしくは予測される暴露量、製品の危険有害性、選択される呼吸保護具の安全作動限度に基づいて選択しなければならない。

皮膚 : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならず、さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。

衛生措置 : 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙およびトイレの使用前および作業時間の最後に、必ず手、前腕および顔を洗う。 汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。 汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。 作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。

9． 物理的および化学的性質

物理的状態 : 液体。

色 : 琥珀色。

臭気 : ガソリン [強い]

沸点 : 確認済み最低値： 30 ~ 237.78° C (86 ~ 460° F) (petroleum). 加重平均： 225.03° C (437.1° F)

融点 : 以下の温度で固化し始めることがある： -72.78° C (-99° F) これは以下の成分に関するデータに基づく： petroleum.

引火点 : 開放式： >56° C (132.8° F).

蒸気圧 : <0.5 kPa (<3.8 mm Hg) (20 ℃ にて)

比重 : 加重平均： 0.81 (水=1)

自己発火温度 : 確認済み最低値： 209.85 ~ 406.85° C (409.7 ~ 764.3° F) (fuel oil no. 4).

10．安定性および反応性

安定性 : 製品は安定である。

危険有害性分解物質 : 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11．毒性情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
データなし。				

結論/要約 : データなし。

慢性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
データなし。				

結論/要約 : データなし。

発癌性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
データなし。				

結論/要約 : データなし。

変異原性

製品 / 成分の名称	テスト	試験	結果

11．毒性情報

データなし。

結論/要約 : データなし。

催奇性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
データなし。				

結論/要約 : データなし。

生殖毒性

製品 / 成分の名称	妊娠毒性	妊性	発生毒性	種類	投与量	暴露時間
データなし。						

結論/要約 : データなし。

12．環境影響情報

環境作用 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

製品 / 成分の名称	テスト	結果	種類	暴露時間
petroleum	-	急性 LC50 >100 mg/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間
	-	急性 LC50 >11.3 mg/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間
	-	急性 LC50 11700 ~ 13800 ug/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間
	-	急性 LC50 10000 ~ 13600 ug/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間
	-	急性 LC50 >10000 ug/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間
	-	急性 LC50 3000 ~ 4300 ug/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間
	-	急性 LC50 33500 ~ 45530 ug/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間
	-	急性 LC50 >13000 ug/L 真水	魚類 - Oncorhynchus clarki	96 時間

その他の悪影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13．廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。 余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14．輸送上の注意

適用法令	国連番号	輸送固有名	ｸﾗｽ	PG*	ラベル	追加情報
MDGクラス	3316	Chemical Kit	9	III		-

14．輸送上の注意

IATA クラス	3316	Chemical Kit	9	III		Passenger and Cargo AircraftQuantity limitation: 10 kg Packaging instructions: 915 Cargo Aircraft Only Quantity limitation: 10 kg Packaging instructions: 915 Remarks Excepted Quantity

PG* ： パッキンググループ

15．適用法令

日本の取締法

火薬類取締法	：	データなし。
高圧ガス保安法	：	データなし。
消防サービス法	：	データなし。
指定数量	：	データなし。
消防法	：	データなし。
指定数量	：	データなし。
要届出物質	：	データなし。
指定数量	：	データなし。
性質	：	データなし。
危険等級	：	データなし。
毒物及び劇物取締法	：	毒物： データなし。 毒性： データなし。 特定毒物： データなし。
特定化学物質の用途	：	データなし。
労働安全衛生法	：	引火性液体 クラス 1
有機則	：	第 3 種
鉛規制基準	：	データなし。
職業病	：	データなし。
海洋汚染および海洋災害防止法	：	データなし。
危険物の海上運送規制に関する通達	：	データなし。 データなし。
航空法	：	データなし。
PRTR	：	データなし。
道路法	：	データなし。

化審法 （監視，特定化学物質）

成分名	分類

生物分解性	：	データなし。
魚に蓄積した化学物質の濃度	：	データなし。
その他の規定	：	データなし。

16．その他の情報

印刷日	: 9/18/2007.
発行日	: 9/18/2007.
バージョン	: 1

読者への注意事項

我々の知る限りにおいて、ここに記載した情報は正確です。しかしながら、上記の供給業者あるいはその子会社のいずれも、ここに記載した情報の正確さあるいは完全性に関していかなる責任も負うものではありません。あらゆる物質の適合性は、ご使用各位の責任において決定してください。全ての物質は未知の危険有害性を含んでいる可能性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ここには特定の危険有害性が記載されていますが、これらが存在する唯一の危険有害性であることが保証されているものではありません。